

学級通信・おたより用の写真作成

学級通信やおたより用の写真を作成することができます。学校生活の様子を保護者へ、学校の活動の様子を地域へ伝えることができます。

●事前準備する資料

- 学級通信やおたよりなどに掲載する写真



● 操作手順

① 補正をしよう ▶

② 効果をかけよう

▶ **写真をファイルから取り込もう** → 取り込み方法は5ページを参照ください。

▶ **暗い写真を明るくしよう**



1 ツールバーの【補正】をクリックします。



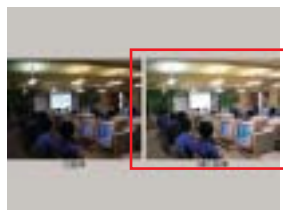
2 【セクション選択画面】が表示されます。
【色補正】をクリックします。



3 画像の総合的な色補正を行う色補正セクションへ移動します。
色補正セクションへ移動した直後は、ここで操作した画像の状態を比較できるように、[元画像]と[補正画像]が並んで表示されます。



4 【自動補正】をクリックします。



【補正画像】に、自動補正を実行した状態が反映されます。



補足

自動補正機能について

【デジピクチャプラス】には、画像の被写体を認識し、画像の色素や明るさなどの傾向から、自動的に被写体が最も美しく見える補正值を算出して、算出した補正值に補正を実行する「IR (Image Recognition) 補正」機能が実装されています。

「自動補正」ボタンをクリックすると、その時点で選択されている画像にこの「IR 自動補正」機能を反映させます。

※自動補正の注意点

【自動補正】を選択した際に、「自動補正をする必要のない画像のようです」というメッセージが表示される場合があります。これは選択されている画像が、すでに最適な明るさであることを示しているため、[OK]をクリックします。

第4章



5 【確定】をクリックすると、自動補正を実行します。



設定した補正内容が確定すると【元画像】にその内容が反映され、【元画像】と【補正画像】は同じ状態になります。

▶ 写真を切り抜こう



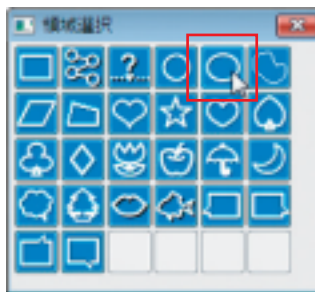
1 ツールバーの【トリミング】をクリックします。



2 【領域選択】をクリックします。



3 【領域選択】ウィンドウが表示されます。利用する領域選択をクリックして選択します。



楕円形に切り抜くので【楕円】を選択します。

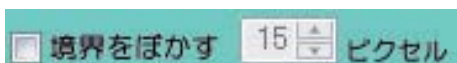


- 4 写真の左上から右下に向かってドラッグをすると、灰色の線が表示され選択した領域選択の型が表示されます。
切り抜きたい範囲が型の中に収まるようにドラッグをします。



ドラッグを離すと、灰色の線から緑色の点線に変わり型が確定します。
領域選択枠内にカーソルを合わせドラッグをすると型の配置が変更できます。

領域選択枠の位置と大きさの調節方法はマニュアルの23ページを参照ください。



- 1 [境界をぼかす] 項目の左手に表示されている[]をクリックして、チェックマークをつけて有効にします。



- 2 境界をぼかす際に、エディットコントロールまたはスピンコントロールで、ぼかしを掛ける範囲の幅を設定することができます。

例 数値は[30]に設定します。



補足

エディットコントロール

半角数字で数値を設定することにより、効果を調節します。

スピンコントロール

[▲]ボタン・[▼]ボタンを操作することにより、効果を調節します。

- 3 [切り抜き]をクリックすると、切り抜きを実行します。

切り抜き



第4章

▶ フィルタ（効果）をかけよう

工程の途中で[フィルタ]機能の[モノクロ]を使用しますが、カラーで印刷する場合はそのまま保存作業へ進んでください。



1 ツールバーの[フィルタ]を選択します。



2 [フィルタセクション]画面が表示されます。
[モノクロ]をクリックします。

モノクロ

POINT!

カラー写真を白黒コピーまたはモノクロ印刷すると、色の濃淡が確認することができなくなることがあります。フィルタ[モノクロ]効果を加えることで、写真の濃淡をはっきり表現することができ、きれいに印刷することができます。



3 [補正]と同様、操作した画像の状態を比較できるよう、[元画像]と[フィルタ画像]が並んで表示されます。



4 [確定]をクリックすると、結果が反映されます。

確定

▶ 保存をしよう → 保存方法は10ページを参照ください。